

第2回 伝統工芸産業NEXTサロン

京都の強み・京都の弱み

～ブランド力と技術力に加えるべき「商品力」～

京都商工会議所では、伝統工芸産業の技術力や素材を活かし、新たな生活文化を創造する「これからのモノづくり」について考える「伝統工芸産業NEXTサロン」を開催します。

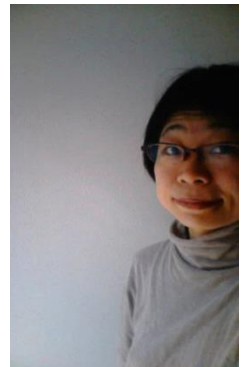
第2回は、「ひとり問屋」として各地の工房を巡り、産地ごとの文化的背景を汲んだ製品を消費者につないでいる日野明子さんを講師に、「京都の強み、京都の弱み」をテーマにお話を伺います。京焼・清水焼のアドバイザー（平成20年度～23年度）、京都市伝統産業活性化推進審議委員（平成22年度～27年度）を歴任、雑誌 CasaBRUTUS の京都特集で京都を紹介することなどもされている日野さんより、京都のブランド力を最大限に活かす「これからのモノづくり」とはどのようなものか。あらためて産地としての価値を見直すことについて、バイヤーの視点で大いに語っていただきます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■日時：平成29年12月6日(水) 18:00～20:15

■内容：①講演・懇談(18:00～19:15)

講師：日野 明子 氏（スタジオ木瓜代表／バイヤー）

【講師略歴】神奈川県生まれ。共立女子大学在学中に、工業デザイナーの秋岡芳夫氏の影響を受け、地場のモノづくりに興味を持つ。松屋商事(株)を経て、1999年独立し、スタジオ木瓜を設立。百貨店やショップと作家・産地をつなぐ問屋業を中心に、素材を限定せず、生活用具の展示会や企画アドバイスなどを行っている。読売新聞(夕刊)に掲載している月一回のモノ紹介は2010年から続いている。全国伝統的工芸品公募展審査委員。



ファシリテーター：米原 有二 氏（京都精華大学 伝統産業イノベーションセンター-特任講師）

②交流会（19:15～20:15）※軽食をご用意しております

■場所：京都商工会議所（中京区烏丸通夷川上ル） ※地下鉄烏丸線「丸太町駅」6番出口すぐ

①講演・懇談「役員室（3階）」 ②交流会「チェンバーサロン（3階）」

■参加費：1,000円（本所会員）、2,000円（非会員）※交流会参加費として（当日拝受）

■対象者：伝統工芸産業の若手経営者、伝統産業の技術を今後の商品づくりに活かしたい方など

■定員：先着30名(定員になり次第締め切り)

■申込：下記の申込書にご記入の上、FAXにて11月29日（水）までにお申込み下さい。

※メール、またはHPからもお申込みいただけます。

(https://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_109046.html)

■担当：京都商工会議所 産業振興部 商工振興担当（池本・細川）

TEL：075-212-6453 FAX：075-255-0428 Email：shinkou@kyo.or.jp

FAX：075-255-0428

「第2回 伝統工芸産業NEXTサロン（12/6）参加申込」

会社・団体名			
参加者	役職・氏名		
	役職・氏名		
TEL		FAX	
Email			
交流会	<input type="checkbox"/> 参加する（参加費 <input type="checkbox"/> 会員 1,000円/ <input type="checkbox"/> 非会員 2,000円） <input type="checkbox"/> 参加しない ※☑してください		

※記載頂いた個人情報は、本セミナーの実施運営のために利用するほか、当日配布する名簿に使用させていただきます。

また、京都商工会議所各種事業の情報提供に利用することがあります。

※参加証は発行致しませんので、当日直接会場へお越しください。定員を超えた場合のみ、ご連絡申し上げます。